

## 広げよう 地球温暖化対策

### 脱・二酸化炭素連邦みやぎ形成フォーラム

日時：2003年11月8日（土）  
場所：せんだいメディアテーク 1F  
オープンスクウェア

参加者：200名

基調講演：地球温暖化の現状と課題

講師：齋藤武雄氏（東北大学大学院環境科学研究科教授）

主催：宮城県地球温暖化対策地域協議会  
宮城県

※今回のイベントは、宮城県からの委託を受け、MELONが企画・運営を行いました。

宮城県地球温暖化対策地域協議会会長でもある宮城県環境政策課佐藤昭一課長の挨拶の後、齋藤武雄氏に地球温暖化の現状について解説していただき、どんな取り組みができるかについて専門家の立場からお話しいただきました。「地球温暖化が起こっても、人間は滅びるかもしれないが生態系は生き残る。人類はもっと謙虚にならなくてはいけない。」というスケールの大きな話から、太陽光発電、太陽熱利用など自然エネルギー技術を駆使したご自宅のエコハウスの紹介まで幅広く話していただきました。

パネルディスカッションでは、長谷川公一氏（東北大学大学院文学研究科教授・ストップ温暖化セン

ターみやぎセンター長）のコーディネートにより、家庭やグループでの省エネ、屋上緑化、太陽光発電の事例、市民からの意見募集結果など映像を交えて紹介されました（次頁参照）。

展示コーナーでは、MELON事務局で行った県内自治体の地球温暖化対策の取り組みについてのアンケート結果や、環境家計簿、ワットアワーメーターの使い方の実演、省エネ・太陽光発電などの情報、地球温暖化についての環境教育教材紹介などを行いました。また休憩時間にはペレットストーブ、小型風力発電機、太陽光発電機、太陽熱集熱機、燃料電池模型などの展示には参考者が殺到し関心の高さがうかがえました。特に太陽光発電については質問が集中していました。

県内各地からご参加いただき、地球温暖化対策についての県民の関心の高さを感じました。このフォーラムがきっかけとなり、家庭での省エネが少しでも広がることができればと思います。



↑ 基調講演

↓ 展示コーナー

## <Index>

- P1. 脱・二酸化炭素連邦みやぎ形成フォーラム
- P2. 脱・二酸化炭素連邦みやぎ形成フォーラム
- P3. 環境市民講座「安全でおいしい水」  
学習会「紙すき体験」
- P4. 東北環境ミーティング参加報告  
かんきょう読み聞かせ



- P5. 情報センターからお知らせ  
ストップ温暖化センターみやぎ「通信」
- P6. あみめ特派員募集  
MELONのあみめ  
「イベント会場でのゴミ分別と回収に参加して」
- P7. MELONのあみめ  
「暮らしの中の電磁波」  
「第2回水守人ミーティング in センター」
- P8. 仙台スタジアムごみ減量大作戦  
新入会員紹介、会員状況、編集後記